

広島市植物公園

見どころ案内

展示会のご案内

◇展示資料館 (10/31~12/24)
被爆樹木展 75年目の記録

◇展示温室

秋の洋ラン展 (10/31~11/8)
寒蘭展 (11/11~11/16)

◇屋外展示場

キク展 (10/24~11/8)

バラ (バラ科)

秋バラが次々と開花してきています。気温が低下してきて形が整った良花が増えてきました。まだつぼみも多く、11月中旬以降も見頃が続きます。

アデニウム (キョウチクトウ科)

「砂漠のバラ」の名でも流通しています。乾燥地帯が原産で、太い幹に水分を蓄え干ばつに耐える仕組みを持っています。可憐な赤い花を咲かせています。

サルビア
‘イエローマジスティ’
(シソ科)

秋に黄色い花を咲かせる大型のサルビアで、開花時に草丈が2m以上になることもあります。

カリン (バラ科)

中国原産の落葉高木。頭上に黄色い果実が多数実っています。果実は生食には向きませんが香りがよく、カリン酒の材料として用いられます。

モミジバフウ (フウ科)

紅葉が見頃です。休憩展望塔や芝生広場から眺めると、紅葉の様子が一望できます。

イチヨウ (イチヨウ科)

今週が黄葉の見頃となりそうです。イチヨウは木に性別があり、芝生広場のイチヨウは東側が雄木、西側が雌木です。

ガッショウバナナ (バショウ科)

房が合わさって合掌しているような形の実をつけるバナナ。大きな実が黄色く色づいています。

